

## 貸借対照表 【要旨】

2011年3月31日

(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
<b>固定資産</b>	<b>17,271,573,200</b>	<b>17,315,666,960</b>	<b>44,093,760</b>
有形固定資産	16,985,303,974	17,030,509,634	45,205,660
その他の固定資産	286,269,226	285,157,326	1,111,900
<b>流動資産</b>	<b>892,934,914</b>	<b>1,136,720,223</b>	<b>243,785,309</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>18,164,508,114</b>	<b>18,452,387,183</b>	<b>287,879,069</b>
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
<b>固定負債</b>	<b>1,752,631,877</b>	<b>1,821,227,758</b>	<b>68,595,881</b>
<b>流動負債</b>	<b>960,846,037</b>	<b>1,431,703,235</b>	<b>470,857,198</b>
<b>負債の部合計</b>	<b>2,713,477,914</b>	<b>3,252,930,993</b>	<b>539,453,079</b>
基本金の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
<b>基本金</b>			
第1号基本金	20,412,722,517	20,271,399,972	141,322,545
第3号基本金	126,502,716	125,922,820	579,896
第4号基本金	481,000,000	481,000,000	0
<b>基本金の部合計</b>	<b>21,020,225,233</b>	<b>20,878,322,792</b>	<b>141,902,441</b>
消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	5,569,195,033	5,678,866,602	109,671,569
<b>消費収支差額の部合計</b>	<b>5,569,195,033</b>	<b>5,678,866,602</b>	<b>109,671,569</b>
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
<b>負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計</b>	<b>18,164,508,114</b>	<b>18,452,387,183</b>	<b>287,879,069</b>

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

ア. 徴収不能引当金

債権の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能額を計上している。

イ. 退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、私立大学退職金財団加入者については期末要支給額 657,979,560 円の 100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛け金の累積額と交付金の累積額との差額を調整して計上している。

兵庫県私立学校教職員退職金財団加入者については、期末要支給額 902,863,730 円から兵庫県私立学校教職員退職金財団の交付金相当額を控除した金額の 100%を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

ア. 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法は移動平均法に基づく原価法である。

イ. 預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金その他経過項目に係る収入と支出は相殺して表示している。

ウ. 教育研究活動に付随する活動(学生寮、スクールバス)に係る収支の表示方法

補助活動に係る収支は純額で表示している。

エ. 減価償却の方法について

残存価格を零とする定額法による減価償却を実施している。主な耐用年数は以下のとおりである。

建物 60 年

構築物 30 年

教育研究用機器備品 10 年

その他の機器備品 10 年

オ. 減価償却資産の計上基準について

取得日後 1 年を超えて使用する有形固定資産(土地、図書を除く。)のうち、1 個又は 1 組の金額が 10 万円以上のものを減価償却資産として計上している。

2. 重要な会計方針の変更等

該当事項なし。

3. 減価償却額の累計額の合計額 5,481,135,166 円

4. 徴収不能引当金の合計額 1,271,500 円

5. 担保に供されている資産の種類及び額 大学及び高等学校・中学校用地 8,458,966,031 円  
日本私立学校振興・共済事業団からの融資(校地拡充、校舎建築資金)に伴う担保提供である。

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 1,226,216,439 円

7. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券の時価情報

(単位 円)

	当年度(2011年3月31日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	30,130,000	40,880,000	10,750,000
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	46,870,000	31,970,000	14,900,000
合計	77,000,000	72,850,000	4,150,000

上記有価証券はすべて仕組債である。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リースは次のとおりである。

2009年4月1日以降に開始したリース取引

(単位 円)

リース物件の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	16,071,743	11,906,584
その他の機器備品	1,649,025	1,212,110
車両	2,948,400	2,506,140
計	20,669,168	15,624,834

2009年3月31日以前に開始したリース取引 (単位 円)

リース物件の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	224,244,350	59,637,799
その他の機器備品	6,820,839	1,484,836
車両	3,055,500	1,324,050
計	234,120,689	62,446,685

(3)純額で表示した補助活動に係る収支

純額で表示した補助活動に係る収支の相殺した科目及び金額は次のとおりである。

(単位 円)

支出	金額	収入	金額
管理経費支出(経費支出)	213,234,630	補助活動収入	157,229,790
純 額			56,004,840

(4)関連当事者との取引

関連当事者との取引内容は、次のとおりである。

(単位 円)

属性	役員・法人等の名称	住所	資本金又は出資金	事業内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員の兼任等	事実上の関係				
役員 の 近親者 が支配 してい る法人	㈱クリムゾンフットボールクラブ	兵庫県神戸市兵庫区	98,000,000	サッカー及び他のスポーツ興行企画及び実施	-	-	広告掲載及びサッカー教室の委託	協賛金等	5,530,000		

取引金額は、当法人との交渉により決定している。

属性	役員名	取引の内容
理事	山根耕平	借入金および車両リースの連帯保証

当法人の日本私立学校振興・共済事業団からの借入金 1,207,250,000 円および未経過リース料 3,830,190 円に対して、当法人理事長山根耕平が連帯保証人になっている。なお保証料の支払は行っていない。